

Druva Phoenix (ドゥルーバ フェニックス)

クラウドで実現するサーバー・バックアップ

リモートオフィスにおけるサーバーのバックアップはエラーを起こしやすい、非効率で高価なプロセスです。リモートサイトにおける限られたITスキル、限られた予算、止まらないデータ増加、長期間のデータ保存要件により、問題は悪化を続けています。Druva Phoenix はクラウドに直接バックアップを行い、すべてのバックアップおよびアーカイブを中央でシームレスに管理できるようにすることで、このプロセスを簡素化します。



利点

✓ 無制限の保存が可能な一元的なバックアップおよびアーカイブ

Phoenixはホット、ウォーム、コールドの各ストレージを統合し、従来の複数階層モデルを一新します。必要な頻度でバックアップを行い、何十年でも必要な期間保存ができます。

✓ 高パフォーマンス、グローバル重複排除、クラウドバックアップ

100Mbpsの速度で直接クラウドにバックアップおよびリストアを行います (グローバル重複排除により1Gbps 相当の効果が得られます)。

✓ シームレスな複数階層ストレージ

オプションのPhoenix CloudCacheによりLAN速度で迅速なバックアップおよびリストアを行うローカル・キャッシュが可能です。

✓ 非常に低いTCO

クラウドを活用し、保存先ではなく保存元データによる課金により、従来型または競合のソリューションと比較して非常に低いTCOを実現します。

✓ 信頼されたパブリック クラウド インフラストラクチャ

業界最高のセキュリティを持つパブリッククラウドインフラストラクチャが利用可能なAWS (Amazon Web Service) が提供する高度なクラウド技術上に構築されています。

3分の1
低いTCO

80%
帯域削減

20倍 高速
1Gbps 実効速度

"Phoenix によって手動プロセスが不要となり、エラーが削減され、数日かかっていたリストアが数時間で行えるようになりました。とても効率的な上に、管理も非常に簡単です。”

— TechFlow社 主任セールスマネージャー ホセ・オーティス氏

主要機能

データ バックアップおよびリカバリ

- ・ 初期バックアップ後に永続的な差分バックアップ
- ・ 迅速なリカバリを実現する無制限の復元ポイント
- ・ 保存先における256ビットAES暗号化
- ・ 通信経路上における256ビットSSL暗号化
- ・ 保存元による重複排除を組織全体で実施
- ・ オープン中のファイルのバックアップをサポート
- ・ 実測値で100Mbps、実効値で1Gbpsのバックアップおよびリストア速度
- ・ Windows 2003、2008、2012 Serverをサポート
- ・ CentOSおよびRHELのバージョン5.0および6.4をサポート
- ・ (オプション) ローカルのCloudCacheへLAN速度でバックアップ

データ アーカイブ

- ・ 柔軟なデータ保存期間
- ・ ローカルのCloudCacheに30日間まで保存

管理

- ・ クラウドベースの集中管理
- ・ ホット、ウォーム、コールドの各バックアップ用の一元インターフェイス
- ・ クラウド管理者とグループ管理者のロール
- ・ バックアップのスケジュールとポリシー
- ・ 帯域管理
- ・ インストール自動化および統合一括導入

拡張性ある無制限のパブリッククラウド

- ・ 業界をリードするAmazon Web Serviceのパブリッククラウド上に構築
- ・ ISAE 27001, SOC1, HIPAA, TRUSTe を含む各種認定
- ・ GovCloudをサポート

最小限のTCO

- ・ 従来型ソリューションと比較して3分の1のTCO
- ・ 保存先ではなく保存元データによる課金



Druva, Inc.
150 Mathilda Place, Suite 450
Sunnyvale, CA 94086
<http://www.druva.com/>